

第33回日本骨形態計測学会採択一覧(登録番号順)

演題登録番号	演題番号	筆頭演者氏名	セッション名	発表時	発表時間	会場	演題名
9	IV-5	大石 正信	骨系細胞評価	2013年7月5日(金)	10:30~11:10	第2会場	PTHは血液系と間葉系の特徴をもった骨髄細胞を制御する
10001	II-4	峯松 亮	骨への効果(薬物以外)	2013年7月5日(金)	9:50~10:30	第2会場	卵巣摘出ラットモデルにおける低強度静的磁場の骨微細構造に対する影響
10002	II-3	藏田 耕作	骨への効果(薬物以外)	2013年7月5日(金)	9:50~10:30	第2会場	微小振動刺激によるマウス骨内物質輸送の促進効果
10003	VI-2	永井 隆士	臨床(1)	2013年7月5日(金)	14:55~15:55	第2会場	血中ペントシジンとビスホスホネート製剤の関係
10004	VIII-4	田中 佑樹	骨評価(1)	2013年7月6日(土)	9:00~9:40	第2会場	ICP質量分析計による元素イメージングを用いた骨質評価法の検討
10005	IX-2	寺本 敬	骨評価(2)	2013年7月6日(土)	9:40~10:20	第2会場	計算トポロジーによる骨微細構造の定量的評価
10006	III-5	木下 英明	歯科(顎骨)	2013年7月5日(金)	10:30~11:30	第1会場	顎骨海綿骨をドリリングする際の力覚体感型インプラント手術シミュレーターの開発
10007	III-6	高野 直樹	歯科(顎骨)	2013年7月5日(金)	10:30~11:30	第1会場	海綿骨の力学的特性の確率的予測と口腔インプラント手術シミュレーターへの応用
10008	IV-2	山本 恒之	骨系細胞評価	2013年7月5日(金)	10:30~11:10	第2会場	オスミウム浸軟法による破骨細胞波状縁の立体微細形態について
10009	I-5	木村-須田 廣美	骨への効果(薬物)	2013年7月5日(金)	9:00~9:50	第2会場	赤外イメージング法を用いたPTH投与カニクイザル骨粗鬆症モデルの骨質の解析
10010	I-2	武田 聡	骨への効果(薬物)	2013年7月5日(金)	9:00~9:50	第2会場	骨粗鬆症モデルラットにおけるeldecalcitolとraloxifeneの併用投与による骨代謝回転、骨密度および骨強度に対する効果
10011	V-4	横山 剛	膝OA	2013年7月5日(金)	14:15~14:55	第2会場	内側型変形性膝関節症における摩耗変形領域と膝回旋軸の関係
10012	IX-3	山本 吉藏	骨評価(2)	2013年7月6日(土)	9:40~10:20	第2会場	高齢者大腿骨皮質のCMR像について
10013	IV-4	長谷川 智香	骨系細胞評価	2013年7月5日(金)	10:30~11:10	第2会場	kl/klマウスは血管石灰化だけでなく血管骨化を示す-微細構造元素分析および組織形態解析-
10014	V-2	二宮 太志	膝OA	2013年7月5日(金)	14:15~14:55	第2会場	骨密度低下を有する変形性膝関節症患者のX線学的検討
10015	V-3	久保 宏介	膝OA	2013年7月5日(金)	14:15~14:55	第2会場	脛骨側コンポーネント回旋位の決定におけるTKA術前脛骨3DCTの有用性
10016	X-5	近藤 直樹	骨折治療	2013年7月6日(土)	10:20~11:20	第2会場	過剰骨代謝回転抑制が疑われた非定型大腿骨骨折の1例-テリパラチド製剤の影響-
10018	II-1	朱 容仁	骨への効果(薬物以外)	2013年7月5日(金)	9:50~10:30	第2会場	異なるジャンプ運動様式がラットの骨微細構造に及ぼす影響
10019	II-2	崔 學鎮	骨への効果(薬物以外)	2013年7月5日(金)	9:50~10:30	第2会場	脱トレーニングによる骨量と骨微細構造の変化:運動様式による違い
10020	X-4	小倉 宏之	骨折治療	2013年7月6日(土)	10:20~11:20	第2会場	非定型大腿骨骨折の原因についての検討
10021	VIII-2	常田 裕子	骨評価(1)	2013年7月6日(土)	9:00~9:40	第2会場	MHz域の超音波照射による骨の誘発電位
10022	VIII-1	城谷 大樹	骨評価(1)	2013年7月6日(土)	9:00~9:40	第2会場	ウシ皮質骨中のコラーゲン架橋異常が超音波音速に与える影響
10023	X-3	岩田 憲	骨折治療	2013年7月6日(土)	10:20~11:20	第2会場	乳癌多発骨転移に対するビスホスホネート長期投与後に大腿骨非定型骨折をきたした1例
10024	III-1	渡邊 竜太	歯科(顎骨)	2013年7月5日(金)	10:30~11:30	第1会場	メカニカルストレスに誘導される歯槽骨改造現象の生体力学的・組織学的検索
10025	III-2	藤原 敦	歯科(顎骨)	2013年7月5日(金)	10:30~11:30	第1会場	メカニカルストレスの変化に呼応するラット歯槽骨のSOSTmRNAの発現変動
10026	VIII-3	石本 卓也	骨評価(1)	2013年7月6日(土)	9:00~9:40	第2会場	ラット脛骨欠損部の骨異方性組織再生に対する配向化方位の影響
10027	I-3	山本 知真也	骨への効果(薬物)	2013年7月5日(金)	9:00~9:50	第2会場	副甲状腺ホルモンの間歇投与頻度が骨の細胞群に及ぼす作用-モデル動物を用いた形態学的検索-

10028	VI-5	岡本 純明	臨床(1)	2013年7月5日(金)	14:55~15:55	第2会場	重症骨粗鬆症患者のフォルテオ治療296例の解析。—いわゆる大規模治験エビデンスは実臨床と異なる。
10029	IX-1	山本 淳也	骨評価(2)	2013年7月6日(土)	9:40~10:20	第2会場	トモシンセシス骨梁解析による海綿骨微細構造の推定—イヌ大腿骨および腰椎での検討—
10030	X-1	折戸 芳紀	骨折治療	2013年7月6日(土)	10:20~11:20	第2会場	骨粗鬆症性椎体圧迫骨折の疼痛に対する保存的治療法に関して
10031	IV-1	保崎 留美子	骨系細胞評価	2013年7月5日(金)	10:30~11:10	第2会場	直交配置型FIB-SEMを用いた骨系細胞からコラーゲン線維までのマルチスケール観察
10032	V-1	田中 健祐	膝OA	2013年7月5日(金)	14:15~14:55	第2会場	変形性膝関節症患者における大腿骨近位部の骨密度・骨強度の検討
10033	VII-5	大成 和寛	臨床(2)	2013年7月5日(金)	16:00~16:50	第2会場	CT有限要素法における副甲状腺機能亢進症患者の骨強度評価
10034	I-4	本郷 裕美	骨への効果(薬物)	2013年7月5日(金)	9:00~9:50	第2会場	副甲状腺ホルモン投与による骨細胞性骨溶解に関する微細構造学的検索
10035	VII-1	倉林 工	臨床(2)	2013年7月5日(金)	16:00~16:50	第2会場	原発性骨粗鬆症診断基準の改訂に伴う産褥期骨密度検診結果の評価の検討
10036	I-1	佐々木 宗輝	骨への効果(薬物)	2013年7月5日(金)	9:00~9:50	第2会場	ミノドロン酸の同位体顕微鏡による骨組織分布と破骨細胞に及ぼす影響
10037	IV-3	龍 家圭	骨系細胞評価	2013年7月5日(金)	10:30~11:10	第2会場	破骨細胞への形態的变化における新たな電気的定量法
10038	III-4	三上 絵美	歯科(顎骨)	2013年7月5日(金)	10:30~11:30	第1会場	ヒト抜歯窩治癒過程における歯槽骨の骨梁構造・骨塩量の変化
10039	III-3	藤木 健吾	歯科(顎骨)	2013年7月5日(金)	10:30~11:30	第1会場	メカニカルストレスによる顎骨吸収と炎症性サイトカインTNF- α の関与—マウス顎骨荷重モデルを用いた検討—
10040	X-2	野坂 光司	骨折治療	2013年7月6日(土)	10:20~11:20	第2会場	骨折遷延治癒における骨質マーカーの有用性
10041	X-6	町田 正文	骨折治療	2013年7月6日(土)	10:20~11:20	第2会場	脊椎前方固定術における移植骨の骨癒合および骨強度について
10042	IX-4	南郷 脩史	骨評価(2)	2013年7月6日(土)	9:40~10:20	第2会場	連結パス法はMDCT画像を用い骨強度を測定可能
10043	VII-3	西田 暁史	臨床(2)	2013年7月5日(金)	16:00~16:50	第2会場	透析・腎移植患者の骨密度に関する症例対照研究
10044	VI-1	山本 智章	臨床(1)	2013年7月5日(金)	14:55~15:55	第2会場	テリパラチド投与による骨組織の変化—腸骨生検での観察—
10045	VI-4	岡本 純明	臨床(1)	2013年7月5日(金)	14:55~15:55	第2会場	静注ビスフォスフォネート(BP)剤(ボナロンBag)702例の経験
10046	VII-4	岡本 純明	臨床(2)	2013年7月5日(金)	16:00~16:50	第2会場	3次元CTとの対比による椎体骨折判定の誤差の考察
10047	VII-2	岡本 純明	臨床(2)	2013年7月5日(金)	16:00~16:50	第2会場	胸椎、腰椎、大腿骨DXA骨量による治療効果判定の改善
10048	VI-3	永井 隆士	臨床(1)	2013年7月5日(金)	14:55~15:55	第2会場	閉経後骨粗鬆症治療におけるバゼドキフェンの短期成績
10049	VI-6	岡本 純明	臨床(1)	2013年7月5日(金)	14:55~15:55	第2会場	静注BP剤702例中、ビスフォス5年以上投与後の90症例の経験